I Tの力で県内企業を支援

アプリティ株式会社と立地協定締結

町は2月1日、県を立会人として、アプリティ株式会社(東京都)と立地協定を結びました。

I T技術を活用したウェブマーケティングなどにより 企業の事業拡大を支援する同社。仮設団地のみんなの家 を移築・再利用した、シェアオフィスへの入居を予定し ています。

協定に際し、井上正嗣代表取締役は「ITの力で貢献し、町民をはじめ皆さまに来てくれてよかったと思ってもらえるよう、まい進します」と意気込みを述べました。



県庁で行われた協定締結式。中央が井上代表取締役



今吉会長に諮問書を交付

町立保育所 課題解決への第一歩

第1回益城町立保育所のあり方検討委員会

町は「益城町立保育所のあり方検討委員会」を組織し、 2月2日、第1回委員会を開催しました。

この委員会は、保育士・調理員の不足や施設の老朽化などの課題を抱える町立保育所5園のあり方を検討するために組織されたもの。第1回委員会では、会長に選任された熊本学園大学の今吉光弘委員に、西村町長が諮問書を交付しました。

今後、町立保育所のあり方を審議し、令和5年度には 委員会から検討結果をまとめた答申を受ける予定です。

地域の見守りに新たな力

新たに3人を町民生委員・児童委員に任命

3 地区の民生委員・児童委員が決定し、2月6日、委嘱状が交付されました(委嘱は12月27日付け)。

委嘱状を受け取った髙本さんは、「高齢者相談員など と連携しながら活動していきたい」と話しました。

任命された3人
※敬称略

()内は担当地区

たがもとせいこ 本本征子さん(木崎・中尾) いわもとひさえ 岩本久枝さん(田中・畑中・谷川) が野武さん (木山下辻団地)



Pickup Plus+ 今月のプラス



第66回熊本県広報コンクールの広報紙町村部で、 広報ましきが1位となる特選に初めて選ばれ、熊本 県広報協会賞を受賞しました。

取材や投稿にご協力いただいた皆さん、読んでく ださる皆さん、全ての人に感謝します。